

No.184



パオ☆ だより



平成22年9月号

頑張って作ったぞ~!



たくさんの、ものづくりができました。
みなさんの工夫が、素敵な形になりました。

綾部市天文館の情報は、携帯電話(ケータイ)からも見るができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8

TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877

<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/>

9月の休館日：6・13・21・24・27日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

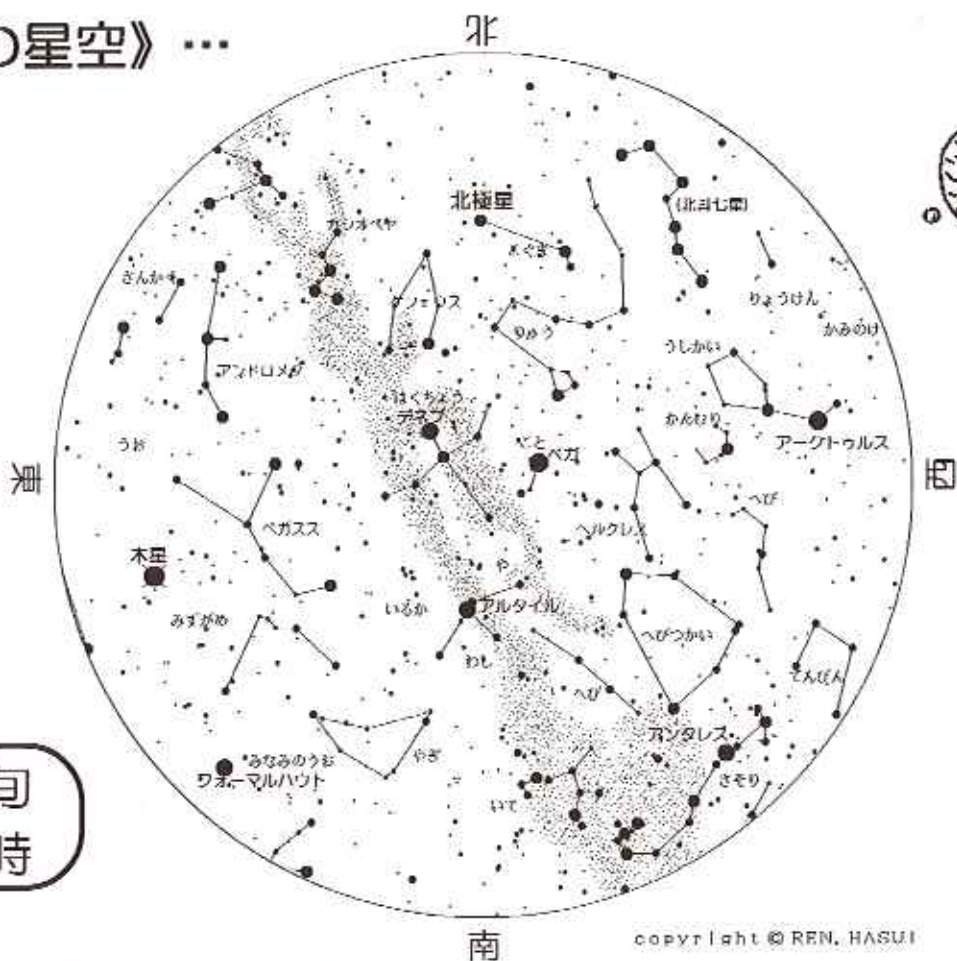
祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

開館時間 / AM9:00 ~ PM4:30 (火~木)

AM9:00 ~ PM9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上200円・小中学生100円

…《9月の星空》…



9月中旬
午後8時

copyright © REN, HASUI

【9月のこよみと天文現象】

2日 (木)	☾ 下弦の月
8日 (水)	● 新月
15日 (水)	☽ 上弦の月
20日 (月)	水星が西方最大離角 (光度-0.4等 明け方東の空で観察しやすい)
22日 (水)	中秋の名月 木星と天王星が衝 (一晩中観察できる)
23日 (木)	☉ 満月 秋分の日 (太陽黄経180°)
24日 (金)	金星が最大光度 (光度-4.6等)

【9月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
5日	5:33	18:22
12日	5:38	18:12
19日	5:43	18:02
26日	5:48	17:52



【9月の見どころ】

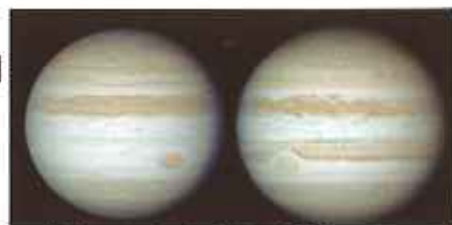
◆ 宵の明星と夜中の明星 ◆

二つの明星の輝きが目を引きます。金星は、明け方や夕方の時間帯にしか見られないため、明けの明星、宵の明星と呼ばれますが、木星は一晩中見ることができると、夜中の明星と呼ばれます。

夕方西の空で、ひときわ明るく輝いている金星が、24日に最大光度になります。

太陽系最大の惑星・木星が観察しやすくなってきます。

木星は縞模様が特徴の惑星ですが、今その縞の1本が見えなくなっています。夜の観察会で見ることはできるので、いつもとちょっと違う姿の木星をぜひご覧ください。



(左)2010年3月9日撮影
縞の一本が見えなくなっている
(右)2009年7月9日撮影
(写真) SKY&TELESCOPE より

◆宇宙メダカの先生がやって来る!

昨年8月に綾部市天文館へ来た宇宙メダカたちは、元気に水槽の中を泳いでいます。子供も生まれて順調に育ち、またそのメダカも卵を産むようになりました。

調べてみると、メダカは順調に育てば、生まれて3カ月で卵を産み始めるそうです。このことは、同じ脊椎動物として、人類が遠い将来、宇宙で住むようになった時、何世代も宇宙放射線を浴び続けた場合にどのような影響が出るか、前もって短い期間で宇宙実験ができるということにつながるそうです。

また宇宙メダカは、人類が宇宙で暮らし始めた時、食料として魚類を宇宙で飼育できるかの初期実験でした。普段メダカは、地球上の重力(1G)の場所で繁殖しています。そしてほぼ無重力(0G)の場所でも繁殖させることができました。円盤状の宇宙ステーションを回転させると、遠心力で重力を作ることができます。外周部分を1Gとすると、地上と同じように人間が住むことができます。足腰の弱い人はやや内側の0.8Gあたりの場所が良いでしょうか。動物はそのまた内側で暮らしてもらい、魚は中心付近でも飼育できるので、狭い宇宙ステーション内を有効に利用できます。

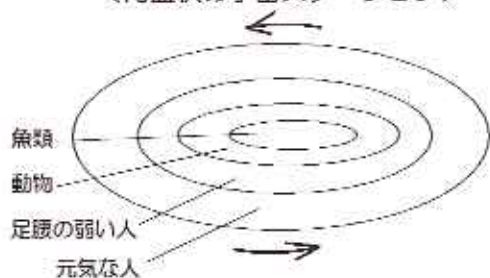
ドキドキメダカ先生

おおつき かずや



そのようなことが研究されているのですが、実現する日が、いつか来るのでしょうか。この宇宙メダカの研究をされている東京大学の井尻憲一教授が、10月3日に綾部市天文館へ来られます。興味深いお話を聞かせていただけることでしょう。(催しのページを参照ください。)

〈円盤状の宇宙ステーション〉



はてなの答え

答えは、ハワイエにある宇宙花火万華鏡の筒の模様の一部です。この万華鏡は、友の会会員桜井正晴さんの作品です。液体の中へ上がる気泡を模様として見るもので、きらきらと光る花火が次々と上がるように見えます。他にもいろいろな万華鏡があります。無限に広がる世界をのぞきにきてください。

先月の写真



はてな?何だろう??

左の写真は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、それは何でしょうか? 答えは天文館で探してください。



★お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント!



月	火	水	木	金	土	日
8/30 (休)	8/31	1	2	3 (★)	4 (★)	5 (★)
6 (休)	7	8	9	10 (★)	11 (★)	12 (★)
13 (休)	14	15	16	17 (月★)	18 (工作月★) コンサート	19 (工作月★)
20 (工作)	21 (休)	22	23	24 (休)	25 (★)	26 (旧車バイク展★)
27 (休)	28	29	30	10/1 (★)	10/2 (★)	10/3 (宇宙メダカのお話★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館 (晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日
 (工作) 工作教室がある日 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

9月18・19・20日(土・日・月) 自由工作「お月見の飾り作り」

時 間 / 10:00 ~ 16:00
 (時間中随時受付)
 参加費 / 入館料のみ
 申込み / 不要



色紙や発泡スチロール素材などを使って、かわいいお月見の飾りを作ります。



9月18日(土) お月見コンサート&月の観望会

時 間 / 19:00 ~
 参加費 / 入館料のみ
 申込み / 不要
 演 奏 / 三松会

迫力ある箏の合奏を間近で見ることができます。篤姫やポニョのテーマ曲など、親しみやすい曲ばかりですので、ご家族皆様でぜひお越しください。
 <コンサート終了後、月を中心に観望会を行います。>



9月26日(日) ニッポン旧車バイク展2010

時 間 / 10:00 ~ 14:00
 (雨天中止)
 参加費 / 入館料のみ
 申込み / 不要

今も現役で走っている所有者こだわりの旧車バイクが大集合します。バイクをお持ちの方は、ぜひ乗ってお越しください。(共催:北近畿トラッドバイク倶楽部)



10月3日(日) 宇宙メダカの先生がやって来る!

時 間 / 10:30 ~ 11:00
 参加費 / 入館料のみ
 申込み / 不要

宇宙メダカ実験の代表研究者である、東京大学の井尻憲一教授においていただき、簡単な講演会を行います。貴重なお話をお聞きすることができるでしょう。



石猫展 10月3日(日)~10月30日(土)

場 所 / 綾部市天文館 ホワイエ
 参加費 / 入館料のみ
 制 作 / 白川一恵さん (舞鶴市在住)

繊細に描かれた猫の姿は、まるで生きているかのようです。大小様々な石猫、約80点の展示をお楽しみください。

